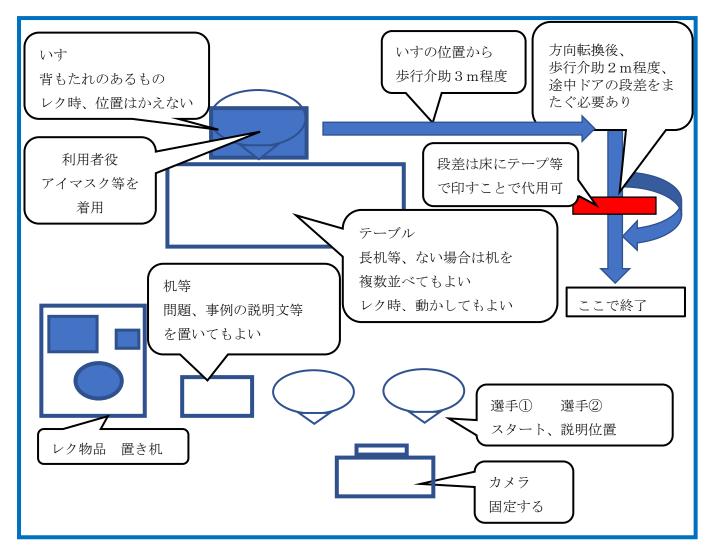
撮影の手引き



- 撮影における注意事項
- 1 撮影環境
- (1) 会場全体が撮影できるようにカメラを固定して下さい。ズーム撮影は禁止です。
- (2) 必要物品を準備してから撮影を開始して下さい。撮影中、選手がフレームアウトすることのないようにして下さい。
- (3) レクリエーション物品の大きさや規格、数は自由です。また、使用の可否も自由です。
- (4) 使用する物品は指定された物品のみの使用とします。
- 2 選手の動き
- (1)選手は「学校名」「氏名」を言ってから、介護を始めて下さい。
- (2) 利用者役の選手はアイマスク等を着用してください。
- (3) 自己紹介1分、介護技術5分程度、アピール1分程度、合計7分以内で撮影して下さい。
- (4) アピールはカメラの前で行って下さい。
- (5) 歩行介助終了地点(会場図中の<u>ここで終了</u>) まで歩いたら「これで終わります」 と言って、介護技術を終えて下さい。
- 3 その他
- (1) 動画の編集は禁止です。介護技術、アピールを続けて撮影して下さい。